

◆「杉並区 特定の課題に対する調査」(3～6年生対象)

平均正答率の状況 区の平均より高い場合太字にして表記 数値は平均正答率(%)

		3年		4年		5年		6年	
		本校	杉並区	本校	杉並区	本校	杉並区	本校	杉並区
国語	教科全体	75.1	69.1	60.8	64.4	70.0	64.7	66.6	66.6
	基礎	83.3	79.4	71.5	72.4	82.0	77.6	76.5	76.9
	活用	61.5	51.8	43.9	51.7	51.1	44.3	50.9	50.4
	話す・聞く	92.7	89.5	69.8	59.9	96.7	90.9	92.5	86.3
	書く	69.4	57.6	29.6	38.0	60.0	53.4	59.7	59.3
	読む	73.7	68.5	60.8	66.4	68.0	62.6	59.8	61.4
	言語	72.9	68.5	86.2	87.0	68.9	65.6	78.6	77.8
算数	教科全体	66.2	64.4	59.9	68.1	69.7	66.4	64.9	65.1
	基礎	80.6	78.6	73.8	79.9	83.0	80.0	77.2	75.7
	活用	35.4	33.9	30.2	42.8	41.4	37.5	38.7	42.5
	数学的思考方	38.0	36.3	33.7	46.0	48.0	45.4	44.7	47.2
	技能	84.5	80.0	79.0	84.7	83.5	77.0	70.6	72.1
	知識・理解	80.1	80.9	70.9	76.9	84.7	83.3	85.1	81.4
理科	教科全体			59.9	72.1	67.8	65.7	70.8	68.2
	基礎			69.1	80.7	74.4	73.0	80.7	76.5
	活用			38.4	52.0	52.2	48.5	47.8	48.7
	思考・表現			41.5	53.6	53.3	51.5	52.8	52.9
	技能			63.2	78.4	77.4	74.2	83.6	78.3
	知識・理解			73.6	82.5	72.2	72.1	78.5	75.2

◆区学力調査の結果を受けて、2学期以降の取り組みについて

- 【3年】学力に差が出始める時期なので、「声に出して読む」「書く」「計算する」基礎基本の学習や、よりよい生活習慣を定着させていく。
- 【4年】学力の基礎基本の定着と同様、よりよい生活習慣の定着や、人間関係の構築、自己肯定感の向上が課題である。どの教科でもスモールステップで「わかる楽しさ」「友達とともに学ぶ楽しさ」を体得させていく。
- 【5年】算数の習熟別クラス分けをしっかりと行い、R1の底上げを行う。学び合いやグループでの活動を多く設け、少人数で話す(自分の考えを伝える)経験を重ねる。
- 【6年】意欲の高い児童には、できていることを認め、課題がある児童は、活躍の場を設け、支援をして成功体験を積み重ねていく。算数少人数の指導では、R1R2の児童に手厚く支援をしていく。理科では復習を取り入れ、理解の定着をはかるとともに、実験後の考察に時間を取り、論理的な思考を養っていく。

◆「杉並区 特定の課題に対する調査」 学習状況評定の分布

学習の定着状況を区の基準により5段階で評定しています。

「R1」…学び残しが多い

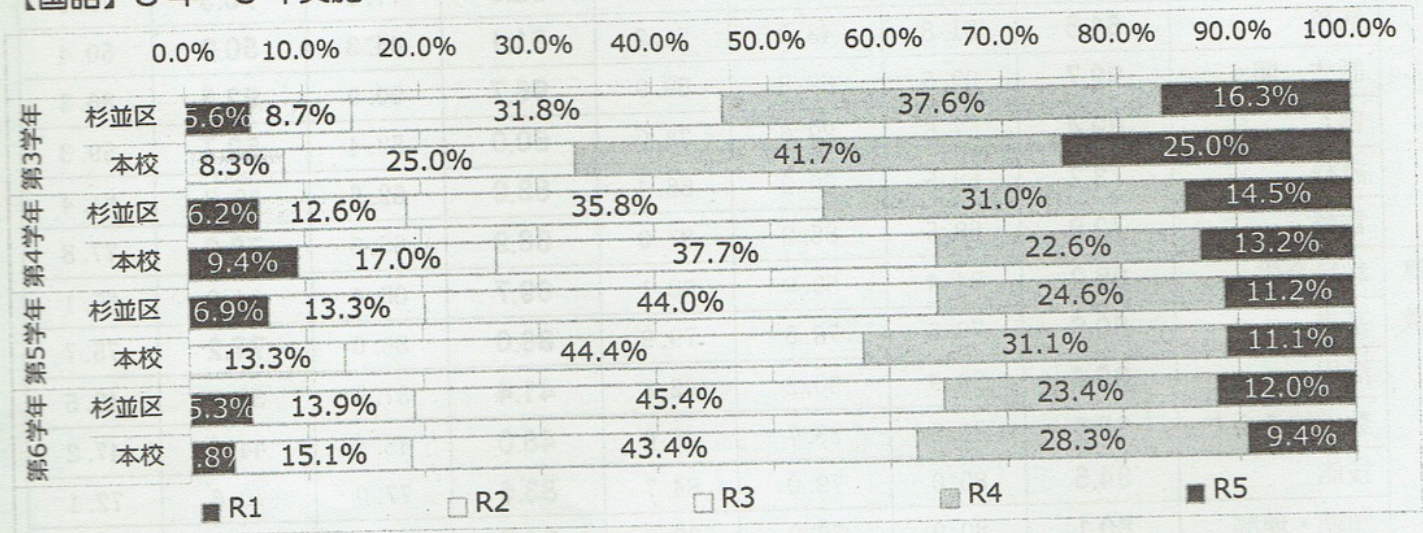
「R2」…特定の内容でつまずきがある

「R3」…おおむね定着している

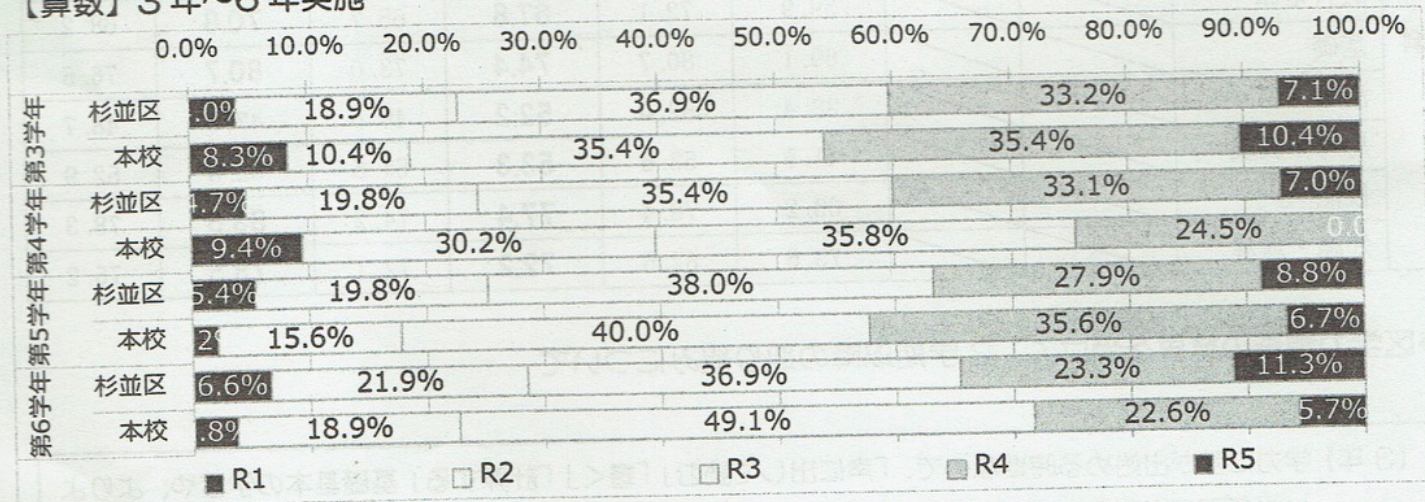
「R4」…十分定着している

「R5」…発展的な力が身に付いている

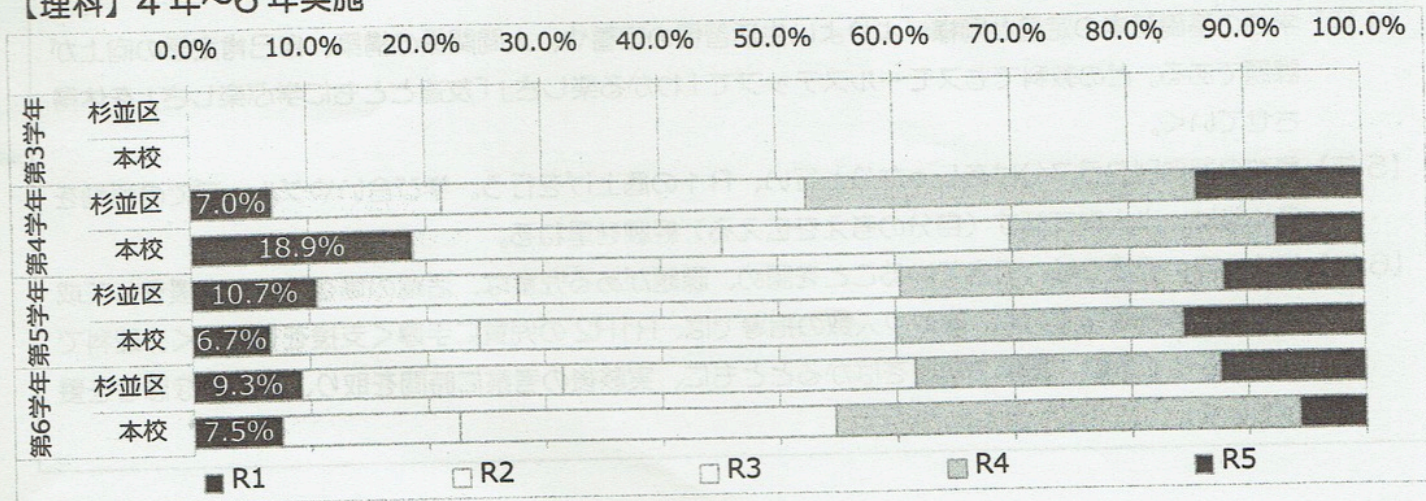
【国語】3年～6年実施



【算数】3年～6年実施



【理科】4年～6年実施



◆「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(5年生対象)

平均正答率の状況

都の平均より高い場合太字にして表記

数値は平均正答率(%)

	教科全体		思考・判断・表現 (国語：話す・聞く)		技能 (国語：書く)		知識・理解 (国語：言語)		読む	
	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都
国語	74.6	67.6	70.3	65.3	76.8	70.4	75.2	67.4	76.1	67.4
社会	70.0	66.7	72.2	63.5	69.8	66.8	67.9	70.6		
算数	68.8	60.1	55.4	47.2	73.7	65.0	76.8	67.6		
理科	63.3	56.8	61.8	53.0	68.5	67.0	62.0	55.0		

◆全国学力・学習状況調査(6年生対象)

平均正答率の状況

全国・都の平均より高い場合太字にして表記

数値は平均正答率(%)

【国語】

(国語は学習指導要領の領域等の結果と評価の観点の結果は同じ内容となるので評価の観点のみ記載します)

		本校	東京都	全国
教科全体		65	65	63.8
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	61.7	57.2	57.6
	話す・聞く能力	79.0	73.1	72.3
	書く能力	54.9	55.4	54.5
	読む能力	85.8	83.0	81.7
	言語についての知識・理解・技能	50.7	55.7	53.5

【算数】

		本校	東京都	全国
教科全体		76	70	66.6
学習指導要領 の領域	数と計算	72.0	66.7	63.2
	量と測定	69.8	57.5	52.9
	図形	82.4	79.0	76.7
	数量関係	77.5	72.2	68.3
評価の観点	算数への関心・意欲・態度			
	数学的な考え方	73.4	65.5	62.2
	数量や図形についての技能	79.6	77.2	73.6
	数量や図形についての知識・理解	77.8	72.7	70.1

◆杉並区「学習・生活についての意識調査・実態調査」

- ・この調査は、自己意識や生活実態、学習状況についての設問に児童が自己評価して回答
- ・回答は「とても当てはまる」「まあ当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」から選択
- ・全学年共通の設問 80 問の中から「とても当てはまる」「まあ当てはまる」と肯定的回答をしている項目内容のうち、学年の肯定的回答が区全体より 5 ポイント以上高い項目内容を抜粋
- ・備考欄には、10 ポイント以上高い学年…○、20 ポイント以上高い学年…◎ を記載

分類	項目内容	備考
学校生活の充実	学校の生活が楽しい。	○○
	自分の学級（クラス）は、誰にとっても居心地がよくなるよう、いろいろなルールやきまりを話し合っ て決めることができる。	○○
自己効力感	自分は、努力すれば、たいいていのことのできるようになると思う。	
探求の情動	普段から、いろいろなことに「ふしぎだな」「なぜだろう」と感じることが多い。	○
	普段から、形や色、音などに触れて「きれいだな」「美しいな」と感じるが多い。	○
主体的な学び	自分は、新しいことが分かったり身に付いたりすると、次の内容や新しい内容をもっと学ぼうとする。	○
道徳的実践力	学校や地域・社会の人々のために、進んでボランティア活動をしている。	○○◎
住んでいる地域への 関心・関わり	学校や家の近所で知っている人に会ったときは、自分から挨拶をしている。	
	今住んでいる地域の行事に参加している。	○○◎
学習成果の実感	学校の授業で学ぶことにより、分かることやできることが増えている。	
	授業中、先生から褒められることがよくある。	○○
学び方	新しいことを学んで身に付けようとするとき、自分で計画を立てて学習を進めることができる。	○○
	それぞれの教科で学んだことの関係や、生活での役立ち方を、自分なりに考えてみるようにしている。	○◎
	授業の復習をしている。	
個別の学び	授業では、自分に合った課題や学び方を選んで学ぶことができる。	○○
	授業では、自分の考えや気持ちをじっくりまとめる時間がある。	○○
	授業中、一人で問題を解けないときや、うまく考えをまとめられないとき、自分から先生に質問している。	○○◎
	授業では、自分の得意な部分を伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、一人で学んだり、先生が個別に教えてくれたりする時間がある。	○○◎
	休み時間や放課後に、先生から勉強を教えてもらうことがよくある。	○○
協同の学び	話し合いの中で違う意見や考えが出たとき、みんなが納得できるように意見や考えをまとめることができる。	○◎
	授業中、ペアやグループで活動したり話し合ったりする時間が多くある。	◎◎
	授業では、自分が分かることやできることを基に、他の人（友達）を助けてあげることがよくある。	○○○
探究の学び	授業では、あっという間に時間が過ぎるほど楽しく充実している。	○○◎
言語活動	話の順序を考えて読むこと。	
	場面の様子や人物の行動を想像して読むこと。	
ICT の利活用	学校の授業で、パソコンなどを一人一台使い、幾つかの課題から自分の学習状況に合ったものを選んで解決すること。	○○○
	学校の授業で、電子黒板やインタラクティブボード、パソコンなどを使い、自分の考えや気持ちを説明したり、他の人と伝え合ったりすること。	○○◎
	学校の授業で、ウェブページをみたり、インターネットやウェブメールを使って他の人とやり取りしたりするときの注意点を知ること。	○○
	次の授業の予習や準備のための課題を、授業外に、パソコンなどを使って行うこと。	○◎

◆体力調査結果（平均値） *太字下線は東京都平均、全国平均を上回っているもの。

男子	学年	1	2	3	4	5	6
握力(kg)	高四小	10.7	11.4	15.0	18.6	19.3	22.5
	東京	9.0	10.7	12.6	14.4	16.5	19.2
	全国	9.2	10.9	13.0	14.8	17.0	19.8
上体起こし(cm)	高四小	12.6	12.9	18.1	18.4	19.9	23.4
	東京	11.2	14.1	16.4	18.4	20.1	21.9
	全国	11.6	14.1	16.2	18.3	20.2	22.1
長座体前屈(cm)	高四小	26.5	26.0	31.3	32.1	35.5	38.6
	東京	25.7	27.4	29.4	31.4	33.5	35.6
	全国	25.7	27.2	29.5	30.8	32.9	34.9
反復横跳び(回)	高四小	23.7	28.4	34.7	36.9	42.3	45.2
	東京	26.6	30.5	34.1	38.2	41.9	45.0
	全国	27.2	31.3	35.7	39.4	42.9	46.1
20mシャトルラン(回)	高四小	16.2	20.9	29.6	35.6	49.4	60.1
	東京	17.0	26.7	35.0	42.7	49.6	56.7
	全国	18.9	28.9	39.4	46.8	54.9	63.6
50m走(秒)	高四小	11.5	10.7	10.3	9.7	9.3	8.6
	東京	11.5	10.5	10.0	9.6	9.2	8.9
	全国	11.5	10.6	10.0	9.6	9.2	8.8
立ち幅とび	高四小	120.6	122.8	143.3	145.1	153.6	167.0
	東京	112.2	123.6	134.0	142.8	151.9	162.3
	全国	114.2	126.2	137.5	145.7	155.0	166.0
ソフトボール投(m)	高四小	7.8	10.8	17.7	19.6	21.0	26.3
	東京	7.5	10.9	14.4	17.8	21.0	24.4
	全国	8.6	12.1	16.4	20.2	23.7	27.9
体力合計点	高四小	30.6	34.9	45.7	49.2	55.7	63.1
	東京	29.6	37.0	43.2	48.9	54.2	59.6
	全国	30.4	37.9	44.8	50.3	55.6	61.5

女子	学年	1	2	3	4	5	6
握力(kg)	高四小	10.3	11.6	12.5	16.8	18.6	23.1
	東京	8.4	10.1	11.9	13.7	16.1	19.1
	全国	8.5	10.4	11.9	13.8	16.8	19.4
上体起こし(cm)	高四小	10.8	14.6	14.2	16.8	22.6	23.6
	東京	10.9	13.7	15.8	17.9	19.3	20.6
	全国	11.0	13.3	15.0	17.4	18.8	20.1
長座体前屈(cm)	高四小	31.6	32.3	37.4	40.6	40.0	45.9
	東京	28.2	30.5	33.1	35.5	38.2	41.1
	全国	28.1	30.0	32.6	34.1	37.6	40.3
反復横跳び(回)	高四小	24.4	27.6	30.3	32.1	40.6	43.8
	東京	25.6	29.2	32.3	36.6	40.3	43.0
	全国	26.6	30.2	33.7	37.5	40.6	43.6
20mシャトルラン(回)	高四小	14.0	18.8	20.4	27.3	44.3	44.8
	東京	14.0	20.3	25.8	32.4	39.2	44.9
	全国	15.0	22.7	29.0	37.0	44.0	50.4
50m走(秒)	高四小	11.8	10.8	10.7	10.1	9.4	8.8
	東京	11.8	10.9	10.4	9.9	9.5	9.1
	全国	11.9	11.0	10.4	9.9	9.5	9.2
立ち幅とび	高四小	114.6	117.9	128.3	145.6	148.5	161.5
	東京	104.5	115.8	126.2	135.9	145.8	154.4
	全国	106.3	118.4	128.2	137.4	147.9	157.3
ソフトボール投(m)	高四小	5.7	7.2	9.2	9.9	11.9	15.3
	東京	5.2	6.9	8.8	10.8	12.8	14.6
	全国	5.7	7.6	9.5	12.1	14.7	16.4
体力合計点	高四小	32.1	39.3	42.2	50.2	58.9	65.5
	東京	29.3	37.2	43.6	50.0	55.9	61.1
	全国	30.2	37.8	44.4	50.9	57.1	62.1

◆各学年の傾向と改善の方向

- 【1年生】男子・女子共に、測定種目の中では、「反復横とび」が低い傾向にあるので、鬼ごっこなど、すばやい動きが必要な運動を取り入れるようにする。
- 【2年生】男子は、測定種目の中では、「20mシャトルラン」が低い傾向にあるので、なわとび、持久走など長時間ねばり強く続けていく運動を取り入れる。女子は、測定種目の中では、「反復横とび」が低い傾向にあるので、鬼ごっこなど、すばやい動きが必要な運動を取り入れるようにする。
- 【3年生】男子・女子共に測定種目の中では、「20mシャトルラン」が低い傾向にあるので、なわとび、持久走など長時間ねばり強く続けていく運動を取り入れる。
- 【4年生】男子は、測定種目の中では、「20mシャトルラン」が低い傾向にあるので、なわとび、持久走など長時間ねばり強く続けていく運動を取り入れる。女子は、測定種目の中では、「反復横とび」が低い傾向にあるので、ラダートレーニングなど、すばやい動きが必要な運動を取り入れるようにする。
- 【5年生】男子・女子共に測定種目の中では、「ソフトボール投げ」が低い傾向にあるので、全力でボールを投げる場面を増やし、体を使った大きなフォームで投げることを意識させるようにする。
- 【6年生】男子は、測定種目の中では、「ソフトボール投げ」が低い傾向にあるので、全力でボールを投げる場面を増やし、体を使った大きなフォームで投げることを意識させるようにする。女子は、測定種目の中では、「20mシャトルラン」が低い傾向にあるので、なわとび、持久走など長時間ねばり強く続けていく運動を取り入れる。

*御家庭でも、もう一度調査結果を御覧いただき、御支援いただけますようお願いいたします。